

神田淡路町スタジオ発!

2017 February

ありがとう!

新春特大号
第6号

TV



定期購読 募集中!!

ガイド

経営者対談

坂内正のAsia BANZAI!

ありテレ・ラジオ

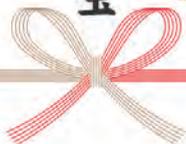
プロレス大好き大集合!

今年も「ありがとう」を
たくさんお届けします!

新春

お年玉プレゼント!

お年玉



詳細は裏表紙にて!

株式会社
SPRING FIELD

第一線で活躍されている経営者の方々との対談形式によるインタビュー。仕事を始めたきっかけ、



ライフワークプロデューサー ジャンボさん

ラジオ局の運営、podcast番組のパーソナリティー、ホームページ制作とマルチに活躍されているジャンボさん。身体をこわして会社を辞めた後、人との出会いの中から「自分をおうえんする」ことの大切さに気づき、そこから様々な仕事が舞い込んで来るようになったそうです。ジャンボ&ビッグ、大きな二人のハートフル対談を是非ご覧ください。



円華流 四柱推命 講師 石川 円華さん

何をやってもうまくいかない・・・そんな人生のどん底で出会った四柱推命。昼夜を分かつく働きつつ、自称「オタク気質」の飽くなき探求心で学びを続け、講師を務めるまでになったそうです。お客様と同じ目線という事を大切に、100人100様の人生にアプローチし続ける。石川円華さんとの対談を是非ご覧ください。



劇団ゆい〜くあんどびい〜す ゆっぴいさん あみさん

2014年に千葉県船橋市で旗揚げした市民劇団。プロではないアマチュア集団という事にこだわり、劇団員を毎年公募して1年かけてオリジナルのミュージカルを作り上げていくそうです。がむしやらに突っ走るゆっぴいさん、冷静に状況を判断するあみさんの素敵なおコンビで劇団を支えているらっしゃる様子が対談を通して伝わってきます。



ミーファイユー 代表 横山 由美子さん

キャリアを中心とした企業研修、大学でのキャリアデザインの講師をされている横山さん。「みーふぁいゆー」とは八重山地方の言葉で「ありがとう」という意味だそうです。この言葉を屋号にして独立された横山さんは元大手企業で長年人事に携わり、採用と教育を担当。その横山さんが、独立するきっかけになったことは？



メンタルエステスクール 有限会社アイ・クリエイイト 代表取締役 齋藤 さちよさん

齋藤さんは現在「メンタルセラピスト」を養成するスクールの代表をされていますが、もともと町工場の経営者としてバブル絶頂期、崩壊、リーマンショックを経験。それでも決してあきらめなかったことが今の自分に繋がっているとのこと。土壇場で踏ん張れるかどうかを決めるのは、自分への信頼の度合いかもしれませんね。



株式会社バックアシスト 代表取締役 村上 嘉朗さん

村上さんが代表を務めるバックアシストでは、ウェブ、研修、バックオフィス支援の三つの事業を展開。企業、起業家への「最強のアシスト集団」を目指されています。当初関わっていた介護事業、パートナーとの出会い、大切にしていることなど村上さんのルーツに迫るお話を、まさに「熱いハートと冷静な頭」で語っていただきました。



リフレッシュさくら 代表 鈴木 勝さん

鈴木さんは元ボクサー。ボクシングを辞めた後もなかなかこれといった仕事が見いだせない中、ある人の一言で整体の道に。自分の気持ち、心のありようがマッサージを通じて相手に伝わるので、その点はいつも心がけているそうです。マッサージが大好きだという鈴木さん。心までリフレッシュできそうですね。

大切にしていることなど企業トップならではの、熱い話を繰り広げます！



有限会社フューチャープロデュース 代表取締役 **都 章**さん
様々な試行錯誤を繰り返し気がついたことが「お客様の姿が見えていなかった」こと。その後の経営を軌道に乗せた経験に基づくコンサルティングを行いながらセラピストとしても活躍されています。「なんとなく」「ふと」「あっ」と、思いつくことを信じることは、自分を信じることなんです。皆さんも「ココロ君」の声に耳を澄ませてみませんか？



フィットビット・ジャパン 社長 **福田 強史**さん
20年間IT業界を渡り歩いてきた福田さんが疑問に思ってきたこと。それは、ITは確かにライフスタイルの変化をもたらしてきたけれど人が慌たたく忙しくなっている、これで良いのか、ということ。そこで出会ったのが、テクノロジーとセンサーを使って健康に寄与するデバイスを開発する、サンフランシスコ発の若い企業Fitbit。福田さんは迷わず飛び込んだそうです。



四魂カウンセラー コンサルタント **新田義治**さん
人には四つのタイプ（勇親愛智）があり、モチベーションの傾向もまたそれぞれ違うのだそうです。「感情に理性で応えてもかみ合わない」「死にたい」と相談されたときに、どう応えるか？」など、興味深い話も。さて、皆さんはどのタイプが当てはまるでしょうか？ 対談をご覧ください。探ってみてください。自分が何者であるかを識るきっかけになるかもしれませんよ。



ラフターヨガ ティチャー **鈴木 優子**さん
鈴木さんがラフターヨガに加えて取り組まれているのがラフターミュージック。笑い+音楽+踊り+歌が融合されたセッションだそうです。とにかく理由なく笑う。受動的ではなく、能動的に笑うことがポイント。鈴木さんもこのラフターヨガに出会って、負のループから抜け出すことができたそうです。



ライフパートナーズ合同会社 代表 **谷 けいじ**さん
パーソナルトレーナー
もともと体操選手の谷さんは17歳の時に椎間板ヘルニアを発症。この危機的状況を運動療法を通じて克服した経験からトレーナーになることを決意。現在パーソナルトレーナーとして活躍されています。谷さんがトレーナーとして心がけていることは、単に痩せる、筋肉をつけるという事だけではなく、動作を鍛える、自由に動ける身体をつくるということだそうです。



アーティスト **ひさすえ さえこ**さん
「歌う絵描き屋」ひさすえさんは、ライブバーや子育て支援施設などで歌を歌ったり、絵を描いたりマルチに活躍されています。今回オープニング、エンディングともひさすえさんの曲を使用しております。そしてなんと、番組の中でもアカペラで歌っていただきました。対談、そしてとても素敵な歌声を優しく溢れる絵とともに是非お聴きください！！



セラピスト **加藤 かおり**さん **いのうえ ひとみ**さん
小さい頃「××××」！をして遊んでいた加藤さんがセラピーで伝えたいことはどれだけ自分が大切な存在なのかということ。井上さんは自らが立ち上げた介護事業を通して介護が始まる前にやるべきことの重要性に気づきます。そしてたどり着いた「背中を押してあげる」セラピー。今回お二人が引いた「価値観カード」は情熱と責任。いみじくもお二人の関係性を表しているようでした。



コピーライティングカウンセラー **植野 可奈さん**

カウンセリングの技法を使いながらキャッチコピーを作成、プログタイトルやプロフィールを作るといったお仕事に取り組みられている植野可奈さん。本当の心の内側から聞こえてくる言葉に耳を傾けることを大切に、お客様が気がつかない、目に見えないものを言語化する手助けをされています。言葉は人を殺める刃物にもなるし、人の心を温める花束にもなる力がある。まさにそうですね。



株式会社 GENKI 代表取締役 **宮田 亮佑さん**

宮田さんは、「【GENKI】を一つの共通言語に、人と地球が元気になるような商品やアート、あるいは人材を世の中にも広げることで、より明るく楽しい世界をつくりたい」との想いで昨年会社を設立。仕事の話から夫婦のより良い関係の在り方まで、様々なお話をお聞きすることができました。宮田さんのこれからの活躍に注目していきたいと思います。



自分探求者 **神川 起世彦さん**

自分探求者の神川さんが心がけていることは「わからないことをわかる化」すること。特定の人だけではなく、誰もができるようになる。そして、自分が出ないことを手放せるようになった時、自分は自分の仕事をする。社会の中で自分の役割をはっきりさせるという事はまた、他人と手を携えて生きていくことを認識することなのではないか…そんな事を考えさせてくれる対談でした。

コメンテーターの坂内正さんとともに、**アジアの現在**をお届けいたします。

Season2 第22回ラオス編 / 23回カンボジア+東南アジア総論編



第22回 ラオスは今年2016年9月、首都・ビエンチャンで開かれた首脳会議で、議長国として脚光を浴びました。この内陸の仏教国であるラオス。私たちのまだまだ知らない魅力が眠っています。ラオスの旅へ一緒に！

第23回 1953年に独立して以降も大国の狭間で翻弄され続けてきたカンボジア。その歴史をたどりつつ、プノンペンの観光についてもご紹介します。本編後半では、中国、米国と東南アジア諸国の関係を概括しながら、フィリピンの新たなリーダーとなったドゥテルテ大統領のエピソードに触れつつ、フィリピンの今に迫ります。

おったまがエールの人間応援ラジオ



各様々なテーマを設け、ゆるゆると人間のエピソードをつづります。

●第36回 「変な人インタビュー」

「働く」とは？「仕事」とは？最近「働き方」を変えたリョーサンが感じることから、社会との係り、税金の話、価値の創造、Give and Gift、はては四葉のクローバーまで話は尽きません。

●第37回 「働き方」

「変な人」は今や褒め言葉？今回は企業にいる「変な人」についてゆるゆるとお話します。

ありがとうTV! 実験室



新番組が始まりました。出演はおなじみ石丸弘さんです。

●第1回 「トライ!トライ!トライ!」

話は「オタクと平和」についての対話から様々な方向に…

●第2回 「潜在能力」

研修現場での話から「ビジョン」に至るまで話は尽きません。

●第3回 「超常現象」

「超常現象」をテーマにお話します。

MCの春野真徳が様々なゲストと熱いプロレストークに花を咲かせます！



KAZMA SAKAMOTO 選手の登場！
風と共にヨーロッパ遠征！
インターナショナル・プロレスラー 日本凱旋！

ヨーロッパ遠征を終えて帰国されたばかりのKAZMA選手の収録でした。現地のプロレス事情やどんな選手がいるのか、教えてもらいました。これからの動きも注目です。



鈴木秀樹選手の登場！
キャッチ アズ キャッチ キャン
人間風車ビルロビンソン最後の弟子！

いよいよ来ました鈴木秀樹選手の登場です！鈴木選手というビルロビンソン先生、そして！伝統的なプロレスの継承者の印象があります。これから戦ってもらいたい、実現したらワクワクする相手は、何人かイメージできます。



えっ？ 折原選手がフンドシで戦う？
1.11 新春！！ さかり祭 2017
アレクサンダー大塚選手、折原昌夫選手の登場！

今回は、メビウス折原昌夫選手、そして、20周年興業の時に何度か来ていただきましたアレクサンダー大塚選手です。来年の1.11男盛選手の自主興行「盛祭り」のPRにおいていただきました。



プロレスリングZERO1
KAMIKAZE 選手、菅原拓也選手登場！

KAMIKAZE選手、菅原拓也選手。途中で腹がちぎれるほど笑いが止まりませんでした。脇でミカンをパクつきながら、チャチャを入れるオッキーさんも無茶苦茶笑えました。



大日本プロレス
2016年「振り返り」スペシャル！
登坂栄児社長、佐久田俊行選手！

大日本プロレスの登坂栄児社長、佐久田俊行選手。今年の振り返り。あちこち話が飛びました。(笑)というも、久しぶりのご意見番、益田さんが帰ってきました。盛り上がりました～。



中島安里紗選手！
12.28「JWP-CLIMAX 2016」JWP女子プロレス
後楽園ホール大会スペシャル！

団体をやめると決意したその心境に迫りました。いつになく落ち着いた印象です。大きな決断をしたこともあり、さらに人間の器が広がった気がします。



12.19LAND'S END
新木場1stリング大会！崔領二選手登場！

ランズエンドの崔領二選手、初登場です。世界に発信するプロレス。むちゃくちゃ刺激を受けました。そしてかっこいい。魅力のある人とは可能性を感じる人ですね。みんな、可能性を持っている。でも、それに気がついていない。改めてみんなの可能性を応援したくなりました。



12.10 善光寺大本願参拝ツアー
12.23きらきら太陽プロジェクトスペシャル
雫有希選手の登場！

大変な経験を通じて雫さん自身のリーダーとしての成長を感じることができました。レスラーはレスリングをするだけでなく、経営や事業を運営する責任者としての立ち位置も魅力の一つになっていきますね。

遅くなりましたが、明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。今年も変わらずよろしくお願い申し上げます。

さて、いつもなら正月からスケジュールを入れて忙しいふりをしているのですが、今年はほとんどスケジュールを入れないようにして自分の時間を意図的に持ちました。しかしながら、家にいればいたで普段できない仕事のごまごまを処理してしまいますし、これから成し遂げたいことを考えるとワクワクしてきて、早く仕事をしたいという気持ちにもなります。思わずプロレスラー長州力選手が試合が始まる前に中腰でセカンドロープを掴み揺らす前のめりな態度を連想してしまいます。もしくは、PRIDEに出ていた総合格闘家バンダレイ・シウバが両手のひらを目の前で組んでグリグリ動かしている様子にも似ています。

とは言え、研修という緊張状態から解放されているので、気持ちはゆったり。近くのラドン温泉に浸かり心のゆとりを感じたお正月を過ごしました。

そんな中、年末に片付けをしていたら少し前に購入した「燃える闘魂」稲盛和夫さんの書いた本が出てきました。読み始めると止まらない。この本からは、「燃える闘魂」を持って仕事をしなさい、という強いメッセージを感じます。ただ、それだけでは、仕事はうまくいきません。彼の成功の裏には、商売の原理原則がきちんと整っているのです。

不況が訪れても成長のチャンスとすることができる方策4つ。

1. 従業員との絆を強くする
2. あらゆる経費を削減する
3. 全員で営業する
4. 新製品、新商品の開発に努める

この4つの方策を読んだときに、ままま実践している組織と自治体をいくつか連想しました。現実に実践している強い組織はこの世に存在しています。

稲盛さんは不況と定義していますが、世の中が不況でなくても業界そのものが低迷していたり、会社組織そのものが低迷していたり様々な場面でこの4つの方策は当てはまります。逆を言うと、この方策をし続けている組織は、世の中が不況であろうと、業界が低迷していようと、そこから突き抜けられる組織力をつけています。スプリングフィールドでは、「めだかの学校プロジェクト」といって上記のような組織力をつけるための取り組みを数年実践してまいりました。まさに、「質の高い信頼関係(絆)」「お役立ちの実感(貢献)」「希望や期待の分かち合い(約束)」が、目の前の「MUST」ばかりではなく将来の意志「WILL」の強い組織基盤をつくりあげていきます。

稲盛さんと言葉は違えど、組織の原理原則は普遍。喜びに満ち溢れる組織づくりに貢献したいと改めて決意しました。

研修コンサルティング承ります

人材育成・組織開発プログラム

- 自律型組織開発「めだかの学校」プログラム
- 企業理念(価値観)浸透・実践プログラム
- 協働力を高める「組織活性化」プログラム
- ビジョンをつかめ!

お気軽にご相談ください!

ありがとう! Shop

“ありがとう”の気持ちとともに商品をお届けします。

<http://springfield.buyshop.jp/>

新春 お年玉プレゼント!

- プロレス大好き大集合! Tシャツ
サイズ: M/L/XL
- ヒューマンスキル・トレーニングカード

info@spring-field.co.jp
当選は、Facebookページにて発表の上、発送させていただきます。

<https://ja-jp.facebook.com/arigatoTV/>



「ありがとう! TV」ガイド 定期購読のお申し込み、ご意見・ご感想のご連絡は下記まで

株式会社 **SPRING FIELD** TEL.03-5577-4836 FAX.03-5577-4861

<http://www.spring-field.co.jp/> E-Mail : info@spring-field.co.jp 詳細は 人財 スプリングフィールド 検索

